

型番:MPNYCT4T

電動オート紙幣カウンター紫外線偽札検知機能付
取り扱いマニュアル

Version2.11 y



保証期間: 12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

●故障かな?と思ったら●

お問い合わせ・修理をご希望をされる場合
support@thanko.jp に空メールをお送りください。
自動返信でご案内いたします。
※自動返信が来ない場合
送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるように設定の上送信してください。
QRコードを読み取り、空メールを送信できます。



不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、自動返信メール内容を確認の上ご送付ください。

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL内 サンコーサポート宛
TEL 03-3526-4328
(月~金 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 18:00 土日祝日を除く)
お問合せメールアドレス :support@thanko.jp

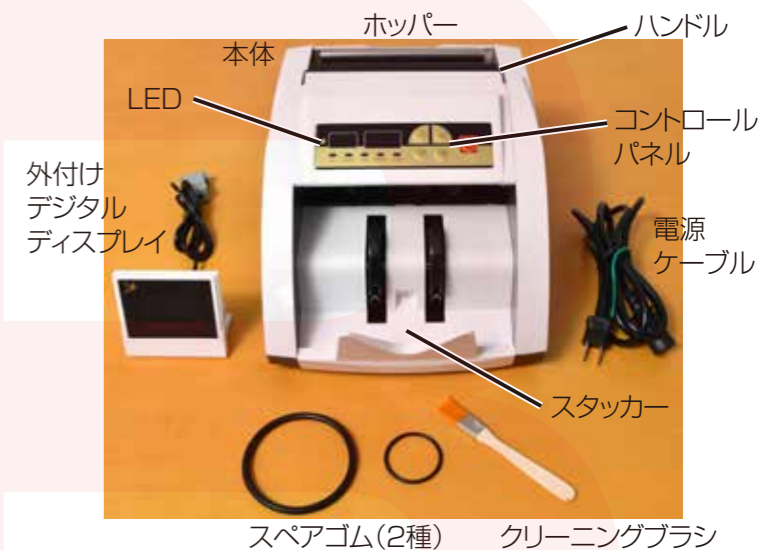
●仕様

サイズ	幅245×奥行330×高さ190 (mm) 電源ケーブル長:約150cm
重量	5.4kg
電源	100V、コンセントより給電
消費電力	90W(スリープ時3W)
計数可能サイズ	幅:110~170mm 高さ:50~85mm 厚み:0.075~0.15mm
計数速度	1,000枚/分
計数表示	3桁LED、エラーコード
最大計数枚数	1~999枚
駆動音	60dB以下
機能	偽札検知機能(UV)、 プリセット機能(任意指定枚数ストップ)、 加算計算機能、自動スタート機能
付属品	本体、スペアゴム(2種)、クリーニングブラシ、 電源ケーブル、外付けデジタルディスプレイ、 日本語取扱説明書
パッケージ	幅404×奥行320×高さ238(mm)、6.5kg



・ゴムの臭いが残っている場合があります。
しばらくすると無くなります。
・ゴム底足やローラーの跡が着く場合があります。清掃してからお使い下さい。
・小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。

●各部



●セット方法

■ケーブル接続

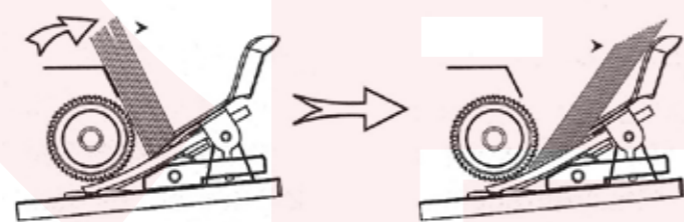
1. 下の写真のように、本体背面の端子にそれぞれ、表示子機ケーブルと電源ケーブルを接続して下さい。



●計数方法

■紙幣セット

1. 本体背面の電源スイッチをオンにし、図のように、カウントしたい紙幣をセットして下さい。自動的にカウントが始まります。



2. 本体LEDと外付けデジタルディスプレイに計数が表示されます。続けてセットすると、「B」に前回のカウントを表示します。リセット(RESET)ボタンを押すとカウントと設定がリセットされます。



●モード設定 - プリセット機能(任意指定枚数ストップ)、加算計算機能、偽札検知機能

■プリセット機能(任意指定枚数ストップ)

任意の指定枚数で自動的に計数をストップできます。1枚~100枚まで任意設定可です。+1ボタン、+10ボタンを押すと左LEDにセット数が表示されます)



紙幣をセットすると、任意の指定枚数(例:10枚づつ)で自動的に計数をストップし、スタッカーから紙幣を取ると次の枚数をカウントしストップを繰り返します。リセット(RESET)ボタンを押すとカウントと設定がリセットされます。

■加算計算機能

ホッパー部に入りきれない枚数の場合、計数を加算して複数回カウントできます。(999枚まで計数可能です)「B」に前回のカウントを表示します。リセット(RESET)ボタンを押すとカウントと設定がリセットされます。



■偽札検知機能

偽札を検知するとピーブ音になり、ALARMが点滅し、「EE1」の表示になります。



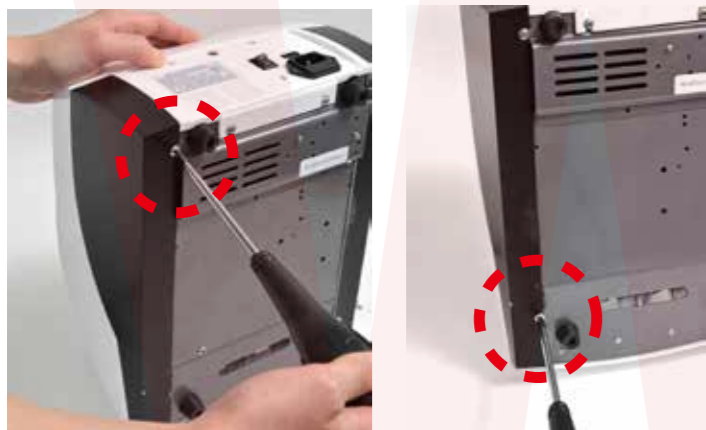
商品券などをカウントする場合、偽札検知機能を使用しない設定にできます。UVボタンを押すとUVランプが消灯し、偽札検知機能がオフになります。再度押すとオンになります。



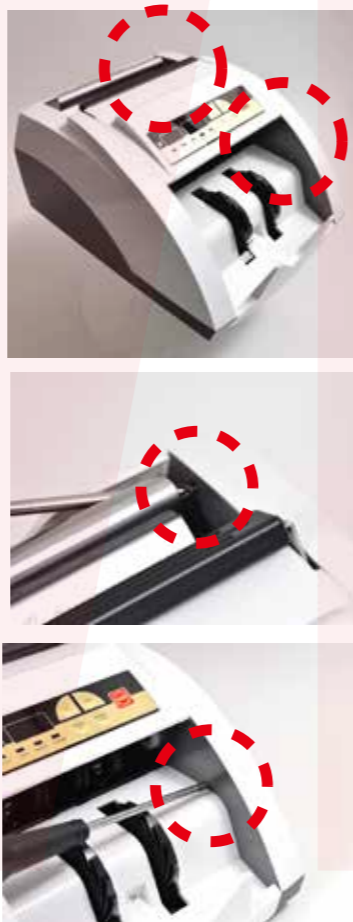
● メンテナンス

※本体内部のゴムの消耗により、交換が必要な場合があります。次の手順に従って作業を行って下さい。プラスチックを別途ご用意下さい。

1. 本体底面のネジを、2カ所外して下さい。



2. 本体右側面のネジも、2カ所外して下さい。



3. 本体右側面のカバーを外し、ゴムリングを交換して下さい。



4. 本体上部のカバーを上引き上げローラー部分を付属のブラシで清掃できます。



● ヒューズ

1. ヒューズが切れた場合、本体背面の電源端子の下側にヒューズボックスがあります。手前に引き抜いてヒューズを交換して下さい。



ヒューズ

● エラーメッセージ

エラーコード	現象	解決策
E01	左センサーの故障または汚れ	修理依頼または清掃して下さい。
E02	右センサーの故障または汚れ	修理依頼または清掃して下さい。
E03	ディスクの故障または汚れ	修理依頼または清掃して下さい。
E04	ホッパー部センサーの故障または汚れ	修理依頼または清掃して下さい。
E05	スタッカー部センサーの故障または汚れ	交修理依頼または清掃して下さい。
E10	UVセンサーの故障または汚れ	修理依頼または清掃して下さい。
E11	スイッチ部の故障	修理依頼して下さい。
EE1	偽札検知アラーム	偽札を取り除き、リセットボタンを押して下さい。
EE4	紙幣つまりアラーム	紙幣を取り除き、リセットボタンを押して下さい。
EE8	異サイズアラーム	サイズが異なる場合
EEH	複数枚誤カウントアラーム	調整ねじで調整して下さい。

商品券などでエラーが出る場合は、次の手順で検知精度を調整してみてください。

1. 本機の電源を入れます。
2. "ADD"を約5秒間押し続けると、ディスプレイにCOOが表示されます。
3. "RESET"を13回押しと、ディスプレイにEE1-120と表示されます。
4. "preset + 10"を一回押しと、120が1つ少なくなります。(例えば、数が50-60の間になるまでそれを減らします。)
5. 次にデータを保存するために紙幣をホッパーに入れます。

これらの手順の後、数えてもう一度試してください。

EE1-120の間で、数字が少なくなるほど、チェック能力が高くなります。

(数字が少なすぎると、本物の紙幣を数えても、誤ってエラーコードが表示されることがあります。)

本製品の偽札検知機能(UVボタン点灯時)は、対象物に紫外線(UV)を照射してその反射率を元に紙幣か否かを簡易的に判断しておりますが、紙幣以外の無地の紙等においても、紙質によっては紙幣と同等の紫外線反射率を有するものもございます。その為、UVボタン点灯時に紙幣では無い場合であっても「EE1」のメッセージが表示されず、通常通りカウントされる場合がございます。但し、紙幣カウンター自体の機能としては、問題無くご利用頂くことが出来ます。

ハンドル部を引き上げ、持ち運び事ができます。

